白山市立白峰小学校　校長室だより

しらみね物語 NO.１０

令和2年１０月２１日

＜おめでとう！北國あすなろ賞 受賞＞　１０月１７日（土）

本校の６年生グループが、第２５回北國あすなろ賞を受賞しました。白山市の「ライン賞」に応募し、４年生の時に優秀賞、５年生の時に最優秀賞となった白山麓の自然科学の研究が評価されました。

問いをもとに仮説を立て、実験や観察を経て考察するというねばり強い取り組みは、これからの学びや生活に大きく活かされることと思います。自分たちの地域の豊かさを再認識できたことも大きな収穫です。

【表彰式の後の記念撮影より】

【表彰を受ける６年生】

【指導してくださった北野先生と】

＜苗木の里親プロジェクト 委嘱式＞　１０月１５日（木）

白山ユネスコエコパーク協議会からのお声かけにより、イオンさんから苗木を５０本お預かりしました。種類は「コブシ」と「シラカシ」。「コブシ」は本校の校歌の歌詞にもあります（♪コブシ花咲く白峰の～）。全校児童で交代で「里親」となってお世話をし、来年夏まで責任をもって育てます。育てた苗木は白山市に開業予定のイオンモール白山の敷地内に植えられるそうです。

冬の寒さや夏の暑さを乗り越えて、元気に育つようお世話をしていきます。苗木を育てる活動を通して、環境を大切にする意識を高めていってほしいと願っています。

【苗木を受け取る６年生】

【みんなで記念写真！】

【イオンさんよりプロジェクトの説明】

＜ご寄付ありがとうございます＞

今年度も、地域の山下浩雅さん・山下峻佑さんより図書費のご寄付をいただきました。子どもたちがいろいろな本と出合えるようにとのご厚意に感謝いたします。

図書館司書と相談し、さっそく本を購入させていただきます。

＜持久走の取り組み＞　１０月１２日（月）～２３日（金）

自分のペースで長い距離を続けて走る力をつけることをねらいとして、2週間取り組んでいます。秋のさわやかな空気と澄み渡る青空のもと、子どもたちは元気いっぱい走っています。

全校の走った合計距離を、毎日げんき委員会の児童が集計し、給食時間に発表しています。粘り強く取り組む姿は、とても素敵です。

＜縦割りブックトーク＞　１０月１２日（月）

毎週月曜日の朝学習は、ブックトーク。土曜日、日曜日に読書をし、心に残ったところとそのわけを各クラスで紹介し合っています。今回はクラスの枠を外し、縦割りで取り組んでみました。いつもとは違うメンバーでしたが、しっかりと本の感想を伝えたり、質問をしたりすることができました。

＜地域の大工さんに学ぶ＞　１０月１９日（月）

今年度の「感性のびのび体験」第2弾。今回は地域の木田工業さんを訪れました。白峰の森林や木材、そしてその木材を使った大工さんの仕事についてお話をお聞きし、見学をさせていただきました。その後「ミズナラ」の木を使った木工作に取り組み、思い思いのデザインでコースターやキーホルダーを仕上げました。白峰のすばらしい自然と技を知り、また一つ心が豊かになりました。対応してくださった地域の方々、ありがとうございました。

【木の説明をされる尾田さん】

【大工の仕事を説明される小田さん】

【大工さんの仕事にチャレンジ！】